

經尿道的膀胱腫瘍切除術（TUR-BT）（3泊4日）

患者氏名： 様 主治医： 看護師：

目標：1、手術の準備が行え、安心して手術を受けることができる 2、手術後の合併症が予防され、苦痛なく過ごすことができる

	手術前日	手術当日	術後1日目	術後2日目～退院まで
	月 日	月 日	月 日	月 日～退院まで
検査 処置	・ 午前中、麻酔科に受診し麻酔についての説明があります。	・ 便を出すための座薬を使用します。 午前中の手術：午前6時 午後の手術：午前10時 ・ 術後に抗がん剤の膀胱内注入を行うことがあります。		・ 回診で尿道カテーテルを抜去します。 抜去後の初回排尿後に残尿測定を行います。 残尿が多いときは導尿をします。 ・ 尿道カテーテル抜去は蓄尿をします。
内服	・ 薬剤師がお薬の説明をします。	・ 朝の内服薬は中止のもの以外を内服します。 ・ 術後は夕方より内服を開始します。	・ 糖尿病薬は朝から始まります。 ・ その他中止した薬剤の開始は状況に応じてお知らせします。	
注射		・ 術前より点滴を開始します。		
食事	・ 21時からは食事を摂ることができません。	・ 術前指定の時刻からは水分を摂ることができません。 ・ 術後は、麻酔が完全に醒めたことを確認して帰室後3時間後より水分摂取を開始します。 問題がなければ夕食から食べられます。		
清潔	・ シャワーに入ります。 ・ 爪は短く切りましょ	・ 朝にひげを剃りましょう。	・ 歩行ができたならシャワー浴ができます。	・ 尿道カテーテル抜去後は入浴可能です。
安静	・ 制限はありません。	・ 術後安静。 ・ 手術後、麻酔が完全に醒めたことを確認した後に、歩行を開始します。 初回の歩行は必ず看護師が付き添います。 ・ 手術後にトイレに行きたいときは必ず声をかけてください。	・ 制限はありません。	
備考		・ 手術後の痛みや尿道不快の時には痛み止めを使いますのでお知らせ下さい。	・ 合併症予防のため、体を動かしましょう。	・ 退院後の日常生活の注意点について看護師より説明いたします。

この表はおおよその経過をお知らせしたものです。状況により予定通りにいかないこともありますのでご了承ください